

## 第17回東日本クラブセブンズ2026 実施要項

1. 名称 第17回東日本クラブセブンズ2026
2. 主催 関東ラグビーフットボール協会
3. 主管 (一社)埼玉県ラグビーフットボール協会
4. 日程 2026年5月5日(火・祝)
5. 場所 熊谷ラグビー場 B グラウンド
6. 出場チーム 都道府県協会推薦クラブチームまたは選抜チーム及び関東協会クラブ委員会推薦チーム
7. 参加資格
  - (1)選手は満18歳以上の者とし、高等学校在学中(定時制を含む)の者の参加は認めない。  
(但し、大会実行委員会が認めた代表チーム選手等は除く)
  - (2)2026年4月30日現在、所属する都道府県協会にチーム登録(Rugby Family に登録・納金)されたクラブチーム。合同チームの出場も認める。
  - (3)出場クラブは、JRFU 公認コーチ(スタートコーチ以上)によって統率されており、インテグリティ安全推進責任者が在籍していること。
8. 選手資格
  - (1)本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規約」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則を遵守し「競技者個人登録」を完了した者に限る。
  - (2)他のチームとの二重登録は認めない。
  - (3)公益財団法人スポーツ安全協会または同等の「スポーツ安全保険」に加入していること。
  - (4)その他、選手資格に疑義がある場合には、関東ラグビーフットボール協会に於いて裁定する。
  - (5)各チームは選手兼任でない「チーム連絡責任者」を1名選出すること。この者が中心となって当日のチーム統括及び責務を負う。
9. 競技規則
  - (1)WR 制定の「競技規則(2025-2026)」<7人制競技規則>による。
  - (2)試合時間は7分ハーフ(ハーフタイム2分以内)とする。  
但し、試合数により試合時間・ハーフタイムの短縮を行う場合がある
  - (3)同点の場合には以下の方法で上位進出権を決める。
    - ①トライ数の多いチーム。
    - ②トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数の多いチーム。
    - ③上記で決定できない場合には抽選による。なお、決勝戦については、5分以内の延長戦を実施し、先に得点したチームがただちに勝者となり、試合は終了する。それでも勝敗が決まらない場合には双方を優勝とする。  
※リーグ戦については、
    - ①勝ち数の多いチーム。
    - ②負け数の少ないチーム。
    - ③勝ち数・負け数が同じ場合は、当該チームの勝利チーム。
    - ④③で決定できない場合はリーグ戦全試合の総得失点差。
    - ⑤総得失点差が同数の場合は抽選による。
10. 罰則  
本大会で生じた不規律については、大会実行委員会(関東協会クラブ委員会)において裁定する。
11. 顕彰  
優勝チームは表彰する。
12. 費用

(1)大会参加料＝20,000 円

(2)その他交通費等、試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。

### 13. 出場手続きと問い合わせ先

所定の出場申込書と選手登録用紙を作成し、4月23日(木)までに以下の宛先までメールにて送付する。

(必着、申込順)参加チーム数は最大で16チームまでとします。

後日、参加チームには競技者個人登録用紙、スポーツ安全保険加入の確認をさせていただきます。

関東協会クラブ委員会 東日本クラブセブンズ運営担当

高橋 隆 メールアドレス [rugby@be.to](mailto:rugby@be.to) 携帯 090-3200-6491

### 14. 問い合わせ先

大会に関する問い合わせは、下記までお願いします。

関東協会クラブ委員会

委員長 高橋 隆 (携帯) 090-3200-6491 (アドレス) [rugby@be.to](mailto:rugby@be.to)

## <参加上の諸注意>

### 1. 大会実施細則

- (1) 試合形式は、参加チーム数により別途大会実行委員会にて決定する。
- (2) 事前に23名以内で選手登録を行なう。(当日の変更可)
- (3) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、その中から選手の交替／入替へは5名以内とする。(7人制競技規則による)
- (4) 選手の交替(負傷交替、入替え、出血の一時的交替)は、必ずチームの交替指示者から第3ARまたは本部席の競技役員に告げ、レフリーの許可を得て入退出すること。
- (5) 第1試合の30分前までに、当日の登録選手全員(1～23番)のドレスチェックを行う。ドレスチェックを経た上で、選手は原則、終日同一の背番号のジャージを着用する。
- (6) **出場選手全員は、統一されたジャージ、パンツ、ソックスを着用すること。**
- (7) 各チームは二組以上のジャージ(1st、2nd)を用意すること。
- (8) サポーター類を着用する場合にはパンツと同色の物を使用すること。但し、白・黒・紺色のアンダーパンツ、サポーター類は、いずれのパンツにも使用することが出来る。
- (9) ヘッドギア、ショルダーパットに色規制はないが、<WRまたはIRBマーク>の付いたものを着用する。ドレスチェックは型番などではなく、WRまたはIRBマークの有無だけで判断を行う。
- (10) ジャージの袖丈より長いアンダーウェアは、ジャージと同色または白・黒・紺色のものを着用する。
- (11) スパイクは、服装規程に準じたものを使用すること。
- (12) 出場チームは、有資格のセイフティー・アシスタントを帯同すること。

### 2. ラグビーマナー

- (1) 以下の着こなしに注意してください。
  - ・ ソックスはきちんと上げる。試合中ずり落ちないようにテープ等できちんと止めること。
  - ・ パンツの上に出たジャージは、注意してパンツの中に入れる。
  - ・ ジャージのエリを内側へ折り込まない。
  - ・ ジャージのソデを極端にたくし上げたり、テープで止めたりしない。
  - ・ 試合会場への往復の身だしなみに気をつけること。
- (2) タッチジャージ及びインゴールジャージはジャージ、パンツ、ソックス、スパイクを着用すること。
- (3) 水係り、ボール係りはスタッフとして動きやすく、ふさわしい服装をすること

\* 大会の諸注意事項、その他の連絡事項は、参加申し込みのあったチーム宛て連絡する。

\* 組み合わせは、参加チーム数によって変動する。